

石産協通信

sekisankyo tsuushin

第34号

発行日:
2014年5月15日
《隔月15日発行》



一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel.03-3251-7671 Fax.03-3251-7681
<http://www.japan-stone.org/>
企画・編集・発行: 広報委員会



(社)日本石材産業協会
会長

いばかつゆき
射場一之

そうだ、東京へ行こう! 懇親会は、ディナークルーズ

今年の年次大会は「そうだ、東京へ行こう! ~価格競争から抜け出すために~」と題して6月24日(火)・25日(水)の両日に開催させていただきます。

開催場所は昨年・一昨年同様、東京都立産業貿易センター浜松町館ですが、今年は懇親会が違います。今年の懇親会は大型のレストラン船ヴァンテアン号のワンフロアを借り切って行う「東京湾 ディナータイムクルーズ」です。

ヴァンテアン号の「VINGT ET UN」はフランス語で「21」を意味します。新しい時代の航海に出向しようとする石産協の年次大会2014の懇親会にぴったりです。

基調講演で価格競争から抜け出すためのヒントをつかみ、総会で石産協の方向性を確かめた後は、目の前一面に広がるドラマティックでゴージャスな東京の夜景を愛でながら、家族と、社員と、全国から集い来た仲間と、語らい、絆を結びそして深める懇親会が待っています。

竹芝桟橋、レインボーブリッジ、お台場、大井埠頭、羽田空港沖といった東京湾の見所スポットを巡る約2時間の優雅なクルーズは、まさに非日常空間へとあなたを誘ってくれることでしょう。ぜひ、夢のようなひと時をお過ごしください。

そうだ、東京へ行こう! ~価格競争から抜け出すために~ 値段を下げる前に、できることはたくさんある。

今年の基調講演は村尾隆介氏による「地域・業界でキラリと輝く存在になるノウハウ ~安売りしないためのブランド戦略~」です。

厳しい経済環境が続く昨今ですが、別の見方をすれば、競い合う時代が来たとも考えられます。置かれた場に不平不満を持ち、他人の出方で幸せになったり、不幸せになったりするのでは、環境の奴隷でしかありません。

運命は偶然ではありません。選択です。待ち望むものではなく、自分から進んでつくっていくものでもあります。キーワードは「しか」ではなく「なら」。「〇〇しかできない」ではなく「〇〇ならできる」。見方を変えれば世界が変わります。

価格の安さだけを競っていたのでは疲弊してしまいます。「取った、取られた」のシェア争いではない、真のシェア・アップにつながるヒントがこの基調講演にあります。

値段を下げる前に真っ先にやるべきこと、それは……おっと、文字数が上限に達してしまいました。続きは、年次大会で――。

事業案内 2014 5月~7月

石産協の行事はgoogleカレンダーにて公開しています。支部の活動などもご覧いただけますので是非ご活用ください。URLは石産協ホームページの新着情報からご確認ください。
【会員限定閲覧ページ ID:2014/パスワード:2014】

5月8日(木)

会計監査 東京都
(事務局)

2013年度決算は、第5回定時総会で上程し会員によって審議されます。

5月14日(水)

**全国支部長・
地区長連絡会議** 東京都

年2回、理事会の前後に行われています。支部会員の声を伝える機会でもある会議です。

5月15日(木)

理事会 2013年度理事及び
2014年度理事予定者合同会議

東京都 第5回定時総会で新役員が議決されるため、この理事会は新旧合同のもと、行われます。

6月24日(火)

第5回定時総会

東京都港区
詳細はP3をご覧ください。

6月24日(火)・25日(水)

年次大会2014

東京都港区
詳細はP3をご覧ください。

今号で新入会員の紹介はありません。理事会または常任理事会において入会審査を行っていますので次回は5月15日理事会後のお知らせです。

連載 全国縦断支部紹介

福島県支部




支部長 宗像義治

支部設立	2003年2月
人口	194万人 男:94万人 女:100万人 65歳以上の人口:49万人 (25.2%)
世帯数	74万世帯
人口密度	141人/km2
総面積	13,782km2
なんでもランキング	果物消費量:全国第1位 全国中学男子部活動参加率:全国第1位 福島県の著名人:昨年大河ドラマの主人公にも選ばれた新島八重さんには興味深いものがあります。



[県章]

- Q.1 最近ハマっているものはなんですか?
仕事
- Q.2 必ず毎日行う事はなんですか?
モーニングコーヒー
- Q.3 くちぐせは?
自分ではわかりません。
- Q.4 趣味・好きな言葉・愛読書は?
趣味…仕事 好きな言葉…忍
- Q.5 好きなお酒とおつまみ(ごはんのおかず)などを教えてください。
アサヒビールとイカ・スルメ
- Q.6 地域の特産物・おススメの一品を紹介してください。
たくさんの果物と薄皮まんじゅう
- Q.7 おススメの観光地はどこですか。
会津鶴ヶ城、吾妻山、黒石山
- Q.8 もし今のお仕事でなかったらどんな職業につきたかったか教えてください。
医者です。
- Q.9 県内の銘石を自慢してください。(もしくは有名な石造物)
浮が根石、十万石みかげなど
- Q.10 支部の活動を教えてください。
先日の合同部会inふくしまへの協力。県内の会員・非会員もたくさん参加がありました。
- Q.11 部員のユニークな方を紹介してください。
空想豊か、なんでもこなせるリーダー佐藤利男さん。
- Q.12 土地のものを手土産にもっていくとしたら?
汚染廃棄物、ストロンチウム、セシウム……。まだまだ、深刻な問題です。

山口県支部




支部長 渡辺貴代士

支部設立	2009年4月
人口	141万人 男:68万人 女:73万人 65歳以上の人口:40万人 (28.2%)
世帯数	64万世帯
人口密度	232人/km2
総面積	6,114km2
なんでもランキング	中村さん・山本さん:全国第1位 ビスケット消費量:全国第1位 山口県トリビア:実は山口さんも多いのです。



[県章]

- Q.1 最近ハマっているものはなんですか?
ゴルフ
- Q.2 必ず毎日行う事はなんですか?
神棚にむかって神頼み
- Q.3 くちぐせは?
ええあんばいにして
- Q.4 趣味・好きな言葉・愛読書は?
好きな言葉…為せば成る。愛読書…道をひらく(松下幸之助)
- Q.5 好きなお酒とおつまみ(ごはんのおかず)などを教えてください。
米焼酎(白) 手羽先餃子 チャンジャ
- Q.6 地域の特産物・おススメの一品を紹介してください。
かまぼこ(白銀)、ちくわ(岡虎) 練ものは最高
- Q.7 おススメの観光地はどこですか。
巖流島。宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘が行われた場所です。有名です。角野島。
- Q.8 もし今のお仕事でなかったらどんな職業につきたかったか教えてください。
警察官もしくは土木技術士
- Q.9 県内の銘石を自慢してください。(もしくは有名な石造物)
**徳山みかげ、須佐黒石、四熊黒石など
東京スカイツリーのモニュメント 石の塔は徳山石です。**
- Q.10 支部の活動を教えてください。
会員拡大を目的とし親睦会、勉強会の開催
- Q.11 部員のユニークな方を紹介してください。
次期支部長予定者の本間浩平さん(山口県支部の宴会部長です)
- Q.12 土地のものを手土産にもっていくとしたら?
かすてらせんべい
*山口県下松市周辺で売っている、ロール状のおせんべい。非常に硬いため、ブリキののこぎりが同封。そのため「飛行機内持ち込み不可」という珍品。

北海道地区会議 2014年2月26日(水) ホテルサンルートニュー札幌

まずは支部臨時総会が開催され、来年度の事業内容が発表されました。北海道支部ならではのオリジナリティある新しい委員会設置なども発表され、新支部長の熱い思いが伝わります。用意された議案は活発な意見が交わされた上で全会一致で承認されました。

総会後の北海道地区全体会議では、今回のメインである拓殖大学客員教授石平(せきへい)氏の、中国の歴史から培われた民族性や付き合い方について、講演されました。周到に準備された進行、講演のためか時間を忘れさせる内容でした。

その後、同時開催されるミニストーンフェアに出店の関

連企業各社から自社PRとして、関連部会インフォメーションが行われました。

会終了後の交流会でも道内の地酒やワインなど、工夫されたもてなしの中、幸フクロウ運動について強い思いが報告されました。この事業は経済産業省とともに文部科学省推薦の事業を行うべきであり、幸フクロウ事業はまさにそのものであります。

結びに、用意された資料、進行など、全てにおいて北海道地区の資質の高さを再確認した会でありました。越智地区長の熱い思い、役員の実験的な姿勢、支部会員の方々へ敬意を払います。【広報委員会 川本恭央】



越智地区長

赤川支部長

定時総会・懇親会・年次大会2014 開催のお知らせ

2014年6月24日(火)・25日(水) 東京都立産業貿易センター浜松町館

▶ 第5回定時総会 6月24日(火)15:20~17:30 2階展示室

定時総会は、協会運営に関する重要事項を議決する場です。
欠席の場合も委任状の提出をお願いいたします。(申込用紙配布済)

▶ 懇親会 18:30~21:30 竹芝棧橋乗船

東京湾ナイトクルージング&パーティー

初の試み、船上パーティーです。ぜひ、ご参加ください。(申込用紙配布済)



東京湾の夜景もお楽しみに



ヴァンテアンクルーズ

▶ 年次大会2014 そうだ、東京へ行こう! 一価格競争から抜け出すために

※お申し込みは同封の申込用紙をご利用ください。※席は埋まり次第締め切りになりますのでお早目のお申し込みをおすすめします。

6月24日(火)



▶ 基調講演 13:30~15:00

地域・業界でキラリと輝く存在になるノウハウ 安売りしないためのブランド戦略

講師:村尾隆介氏

小さな会社には、大企業と違って「ブランド」を持つことなんて無理!と考がちですが、会社自体が個性を持ちお客様に愛されることができれば、それがブランドなのです。ブランドを構築した会社やお店は、数ある競合他社と比べて「発見されやすい」存在となり、価格で競争する必要がなくなります。本講演では、明日からできる「ブランドになるためのイロハ」を伝授いただきます!



▶ ワークショップ 11:00~12:30

業界展望 墓地開発と墓地行政を考える

阿部 勉氏・柴田 清氏

墓地開発に伴う住民の反対運動を扱ったテレビ番組を題材に、墓地開発の基本的仕組み、墓地開発の地域特性、消費者の視点から見た墓地環境、そして業界として今後どこへ向かうべきか?などについて検討します。



徹底討論! 今後どこでつくる? 中国?

輸入卸商部会

中国、またプラスワンと目される国を含めた産地の最新情報に加え、ディスカッションにおいては、「徹底討論! 今後どこでつくる? 中国?」としてこれからの生産拠点についての議題をメインに、中国の業者、インド、ベトナムの石材の事情通、日本の加工業者、それぞれのスタンスで熱く語り合っていきます。



ストンマンカフェ 石材業の素晴らしい未来に向かって、今すべきことを語り合おう!

加工部会

採石、加工、輸入、建築、関連、から墓石の卸・小売りまで、石材業にかかわる多様な方々とともに、未来に向かって、今なにをすべきか、自ら深く探求するとともに、皆で本気で語り合う場をつくります。日頃聞けない他社の悩み・ノウハウ・想いに触れることもでき、明日からの行動につながる「気づき」を各自持ちかえります。



女性石材人交流会 女性が主役の終活 女性石材人の取り組み

長江曜子氏・岩崎令子氏

石材業にも関わりの深い「終活」。エンディングノートの書き方講座を行った事例などを元に、女性の視点から終活に対してどのように関わり、消費者にアピールしていくかを座談会形式で語り合います。今まで参加したことのない方も、ぜひこの機会にご参加ください。

6月25日(水)

業者セミナー 受付時間 9:00……第1セミナー 9:15~10:45/第2セミナー 11:15~12:30/第3セミナー 13:30~15:00

(株)イシフク、いよせき(株)、(株)内田洋行ITソリューションズ、(株)沖セキ、(有)川本商店、(株)クレア、(株)サンセキ、ジェイワックス、(株)日本仏事ネット、(有)ボイス、(株)やまと石材

12社、14のセミナーを行います。各社しのぎを削った情報満載のセミナーです。この機会にぜひご参加ください。

お墓ディレクターNEWS

新テキスト発刊に向けて!

お墓ディレクター委員会では、現在お墓ディレクター検定用新テキスト「お墓の教科書(仮)」の編集・校正作業の大詰めを迎えております。新テキストは新たに13名を加え、総勢20名の執筆者による充実した内容です。

より読みやすくなるよう書式を変え、幅広く時流に沿った内容になるよう工夫しました。現場ですぐに役立ち、お客様に喜んでいただける、お墓にまつわる知識をさらに深められる一冊です。新テキストは、6月24日(火)・25日(水)の「年次大会2014」にて予約販売を開始します。販売価格は会員8,000円、非会員15,000円を予定しています。既にお墓ディレクター資格をお持ちの方も、ぜひ新テキストをお求めください。

新テキスト発刊を機に検定の出題形式も一部変更し、第11回お墓ディレクター検定試験は2015年1月に開催予定です。詳細については、2014年9月発売予定の模擬問題集にて発表します。この資格が消費者に広く認知され、求められるお墓ディレクターになることが最も重要だと考えています。新しくなったテキスト、検定試験にご期待ください! [お墓ディレクター委員会 塩田 結]



新テキスト原稿の編集・校正作業の様子

採石・原石、加工、関連合同 部会 in ふくしま

2014年4月5日(土)・6日(日)

1日目の勉強会では磐梯熱海の「華の湯」に約90名が参加、盛大な研修事業となりました。

勉強会第一部では、全国の採石部会員から国内石材採掘状況の最新状況をまとめたアンケート結果報告。続いて、(株)イシフク 望月威男氏による国内採掘工法の実態と今後の可能性に関する講義が行われました。参加者の多くは、加工され完成した製品を理解することはできても、丁場から原石を採掘する工法を知る者は少なく、実際に国内外で採用されているワイヤーソー切断採石工法に興味を示していたようでした。

第二部では、「国産材を販売して利益を出そう」というテーマで、首都圏を中心に墓石販売実績を伸ばす有名企業役員と採石・加工・輸入業者社長勢によるバトル対談が行われました。国内産・国内加工の墓石を販売したい業者と、すべてMADE IN JAPANで行きたいが、消費者目線では、輸入材料販売や短納期、安価な海外生産品も商品アイテムとして取り扱わねばいけない販売店の実態に関して討議され、参加者は今後、国内石材業界がどうしていくべきか考えさせられるパネルディスカッションでした。

2日目は、(株)イシフクフタバと(株)石の協栄の丁場見学が企画され、参加者はバス2台で、双方の丁場を見学しながら、初日勉強会で学んだ内容を実際に体験しました。

今回の企画は、「誰も知らない!日本の石の本当の採掘状況」をキーワードとして、参加者に多くの感動を与え、石材業界の未来を考えさせる機会を提案したと言えるでしょう。今後も我々は、協会発展のため、こういった部会活動の企画を期待したいと思います。
[広報委員会 永谷吉局]



滝根みかげ採石場((株)イシフクフタバ)



パネルディスカッション



浮金山採石場((株)石の協栄)

産経新聞社主催の 終活イベントへブースを出展

2014年4月7日(月) 新宿京王プラザホテル

「おとな時間スペシャル ～ハッピーなセカンドライフへのソナエ～」と題した一般消費者向けイベントが開催されました。このイベントでは、「東京都支部、研修委員会、お墓ディレクター委員会、広報委員会」の1支部3委員会合同でブースを出展し、石産協の広報活動として「お墓物語Ⅰ、Ⅱ」「石材店に行く前に読む本」「石産協紹介リーフレット」の4点を来場者に無料配布しました。イベント自体には、約1,300人の一般の方が来場しましたが、石産協ブースでは、約270セットを配布しつつ、お墓ディレクターがお墓のご相談も承りました。

このイベントに参加して感じた事が1つあります。それは、消費者の反応です。「終活」という言葉には、好意的に対応してくれます。しかし、「お墓の本を差し上げています。」と声をかけてもあまり好意的な反応になりません。「将来は必要だけど、今はごめん下さい。」という言葉が返ってきてしまい、「お墓」という言葉に、少々警戒される雰囲気がありました。「お墓」=「死」を想像させて思ひ嫌うのか?それとも...?今後の広報活動は、このあたりを解き明かして消費者への接点を見つけていかねばと強く感じたイベントでした。[広報委員会]



編集後記 [広報委員会 一同]

先日『お墓の窓口』ホームページがオープンしましたが、今後の展開は「Let'sお墓参り」をテーマとして地域のお墓参りの風習をご紹介する企画を考えています。そこで、広報委員会からお願いです。**お墓参りをテーマとした写真とエピソードを募集します。**ぜひ、皆さまの多数のご応募をお待ちしています。*写真は石産協の広告媒体(「ソナエ」など)に掲載させていただくこともありますので、予めご了承ください。**応募先は**

石産協事務局【広報委員会】宛
情報は E-mail office@japan-stone.org
Fax. 03-3251-7681

お待ちしております!